

12 市 民 病 院

市民病院の概要

- 1 開設 昭和28年(1953年)7月13日
新築移転 昭和57年(1982年)9月16日
増改築 平成9年(1997年)2月28日

2 施設概要

位置	片山町2丁目13番20号
敷地面積	25,252.34㎡
建物	病院本館 鉄筋コンクリート造地上6階建地下1階塔屋2階 延べ床面積 26,250.64㎡ 新館 鉄筋コンクリート造地上3階建地下2階 延べ床面積 3,236.79㎡ 看護師宿舎 鉄筋コンクリート造地上3階建地下1階塔屋1階 延べ床面積 2,149.23㎡ 寮室70室、寮母室2室 医師公舎 鉄筋コンクリート造地上3階建 延べ床面積 694.20㎡ 3LDK 8室 65.65㎡ 2DK 4室 42.25㎡ 病院新館内(地下1階部分) 延べ床面積 246.65㎡ 1LDK 4室 36.72㎡ 保育所 鉄筋コンクリート造平屋建 延べ床面積 369.01㎡ 児童数 定員 20人

- 3 特色 7:1入院基本料、予約診療の導入、適時適温給食、高度・特殊医療の導入、救急医療の対応、病診連携、予防医学の取組、電子カルテ・オーダーリングシステムの導入、脳ドック、DPCの導入

- 4 診療科目 内科、循環器科、神経内科、消化器内科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、産婦人科、眼科、皮膚科、腎臓・泌尿器科、耳鼻咽喉科、放射線科、リハビリテーション科、麻酔科、精神科、心療内科、病理診断科、歯科(障がい者)

以上20科

5 その他診療部門等

保健指導部、地域医療連携部、中央検査部、救急部、透析部、医療安全部、栄養部、医療情報部、薬剤部、中央手術部、医療相談室、看護局、事務局、

治験管理センター、診療情報管理室

6 病 床 数 一般病床 431床 (未熟児15床含む)

7 救急病院の認定 認定日 昭和57年(1982年)11月5日
 診療科 内科・小児科(輪番制二次救急及び豊能広域こども急病センターの閉所時間帯の初期救急。ただし、日祝の昼間に対応。)・外科・脳神経外科・整形外科
 優先病床 10床

8 事業費 (昭和57年(1982年)新築移転分)

(単位：千円)

区 分	事 業 費	財 源 内 訳		
		国 庫 補 助	起 債	一 般 財 源
本 館	7,153,198	45,786	6,771,405	336,007
看 護 師 宿 舎	451,074	—	223,900	227,174
医 師 公 舎	175,243	—	100,500	74,743
保 育 所	81,746	—	—	81,746
用 地 費	1,863,383	—	791,295	1,072,088
医 療 機 器 等	1,483,668	20,205	612,700	850,763
そ の 他	523,456	—	—	523,456
計	11,731,768	65,991	8,499,800	3,165,977

(注) 区分のその他は建設利息、起債繰上償還、消耗備品等初度調弁費、移転費、事務費である

9 入院・外来患者数

(1) 入院患者数

(単位：人)

年度	科別 区分		内科	循環器科	神経内科	小児科	外科	整形外科	脳神経外科	産婦人科	耳鼻咽喉科	眼科	皮膚科	腎臓・泌尿器科	麻酔科	計
	延べ患者数	一日平均														
平成22 (2010)	54,646	149.7	3,418	0	8,158	15,496	28,202	3,032	5,533	6,970	2,929	8	6,855	0	135,220	
			9.4	0.0	22.4	42.4	77.3	8.3	15.2	19.1	8.0	0.0	18.8	0.0	370.5	
" 23 (2011)	53,351	145.8	4,926	0	7,848	17,400	26,763	3,808	6,789	6,251	2,983	4	7,123	0	137,246	
			13.5	0.0	21.4	47.5	73.1	10.4	18.5	17.1	8.2	0.0	19.5	0.0	375.0	
" 24 (2012)	50,452	138.2	5,353	2,947	6,991	16,726	29,764	3,424	7,012	6,276	3,029	48	6,479	0	138,501	
			14.7	8.1	19.2	45.8	81.5	9.4	19.2	17.2	8.3	0.1	17.8	0.0	379.5	

(2) 外来患者数

(単位：人)

年 度	科別 区分	内 科	循環器科	神経内科	小 児 科	外 科	整形外科	脳神経 外 科	産婦人科	耳 鼻 咽喉科
		平成22 (2010)	延べ患者数 一日平均	60,121 247.4	4,864 20.0	2,202 9.1	18,873 77.7	17,658 72.7	24,221 99.7	6,949 28.6
" 23 (2011)	延べ患者数 一日平均	58,745 240.8	4,529 18.6	2,361 9.7	19,439 79.7	17,690 72.5	23,060 94.5	6,710 27.5	12,489 51.2	12,019 49.3
" 24 (2012)	延べ患者数 一日平均	58,382 238.3	5,296 21.6	2,954 12.1	17,521 71.5	17,232 70.3	23,312 95.2	6,630 27.1	12,085 49.3	11,505 47.0

年 度	科別 区分	眼 科	皮 膚 科	腎 臓・ 泌尿器科	放射線科	麻酔科	精 神 科 心 療 内 科	リハビリテー ション科	歯 科 (障がい者)	計
		平成22 (2010)	延べ患者数 一日平均	15,244 62.7	15,419 63.5	25,541 105.2	3,038 12.5	652 2.7	2,893 11.9	25,478 104.8
" 23 (2011)	延べ患者数 一日平均	13,791 57.3	15,471 63.4	25,076 102.8	3,476 14.2	696 2.9	3,064 12.6	25,796 105.7	1,535 6.3	246,147 1,008.8
" 24 (2012)	延べ患者数 一日平均	14,105 57.6	14,759 60.2	25,366 103.6	3,310 13.5	734 3.0	3,212 13.1	28,759 117.4	1,860 7.6	247,022 1,008.3

(3) 時間外救急取扱患者数

(単位：人)

年 度	科別 区分	内 科	小 児 科	外 科	整形外科	脳神経 外 科	産婦人科	その他	計
		平成22 (2010)	延 べ 患 者 数 (うち入院患者数)	9,957 (940)	3,758 (500)	1,885 (85)	2,222 (129)	638 (16)	320 (176)
" 23 (2011)	延 べ 患 者 数 (うち入院患者数)	8,875 (878)	3,963 (548)	1,760 (106)	2,055 (107)	635 (22)	286 (187)	912 (52)	18,496 (1,900)
" 24 (2012)	延 べ 患 者 数 (うち入院患者数)	9,260 (893)	3,343 (411)	1,878 (133)	2,070 (148)	602 (30)	263 (170)	874 (64)	18,290 (1,849)

10 病床利用率

(単位：%)

区分	年度	平成22 (2010)	平成23 (2011)	平成24 (2012)
	一 般		86.0	87.0

11 人間ドック

(単位：人)

年度 区分	平成22 (2010)	平成23 (2011)	平成24 (2012)
一般ドック(男)	473	456	427
" (女)	131	131	125
脳ドック	215	132	152
計	819	719	704
うち総合ドック	116	72	79
肺ドック	60	50	60

(注) 総合ドックは、一般ドックと脳ドックをセットしたもの。肺ドックは、一般ドック又は総合ドックのオプション

12 特別室料金

区 分	特 別 室 料	市外入院患者施設利用料	備 考
個 室 A	1床につき日額 6,000円	1床につき日額 4,000円	Aのみトイレつき
個 室 B	" 5,000円	" 4,000円	

13 職員数の状況

(各年3月31日現在 単位：人)

年度 区分	平成22 (2010)	平成23 (2011)	平成24 (2012)
医 師	59 (38)	62 (37)	70 (32)
看 護 師	305	288	285
医療技術員	67 (2)	66 (2)	65 (2)
事 務 員	36 (2)	39 (2)	40 (3)
労 務 員	5	5	5
計	472 (42)	460 (41)	465 (37)

(注) () 内の数は嘱託職員を外数で記載した

市内の医療施設

1 市内病床数の状況

区分 年次	病 院							診 療 所		
	病院数	病 床 数						診 療 所 数		
		総 数	精神 病床	療養 病床	結核 病床	伝染 病床	その他 の病床	総 数	一 般	歯 科
平成23(2011)	14	4,384	412	344	0	0	3,628	475	297	178
” 24(2012)	14	4,366	412	344	0	0	3,610	490	311	179
” 25(2013)	14	4,356	412	344	0	0	3,600	509	327	182

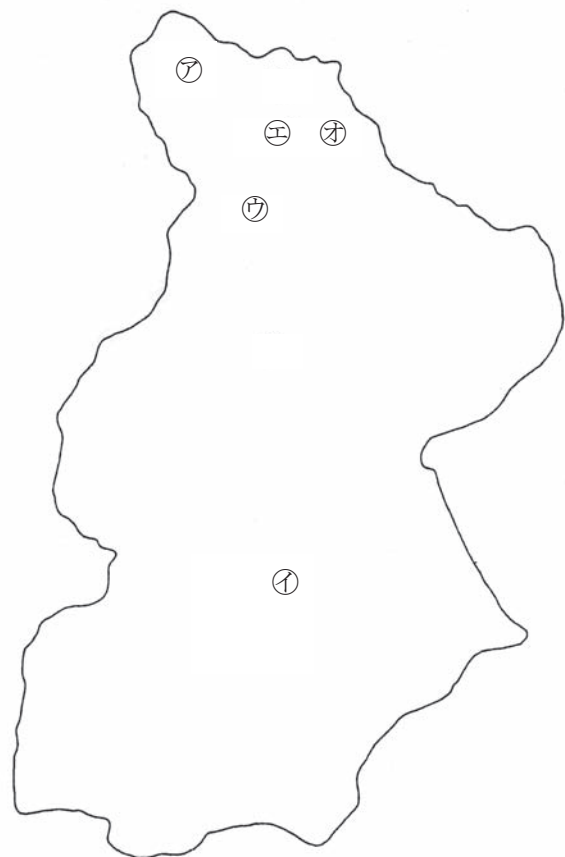
※診療所総病床数（平成25年(2013年)4月1日現在）44床

2 市内の病院

平成25(2013年)4月1日現在

病 院 名	病床数	(国公立 病院)
国立循環器病研究センター	612	ア
大阪府済生会吹田病院	500	
市立吹田市民病院	431	イ
大阪府済生会千里病院	343	
大阪市立弘済院附属病院	90	ウ
(医)松柏会 榎坂病院	360	
(医)ダイワ会 大和病院	175	
菊秀会 皐月病院	136	
(医)蒼龍会 井上病院	127	
平 海 病 院	49	
大阪大学歯学部附属病院	40	エ
(医)甲聖会 甲聖会記念病院	116	
(医)協和会 協和会病院	301	
大阪大学医学部附属病院	1,076	オ
計	4,356	

国・公立病院位置図



3 独立行政法人 国立循環器病研究センター

位 置	藤白台5丁目7番1号
目 的	循環器病に関する専門医療、調査、研究並びに研修教育を総合した全国的な循環器病対策の中核とする。
敷地面積	77,616㎡ 延べ床面積 95,334㎡
構造・規模	本館病院建物 鉄骨鉄筋コンクリート造 高層部地下1階地上10階建 低層部地下1階地上3階建
病 床 数	612床
診 療 科 目	内科、精神科、神経科、循環器科、小児科、小児外科、外科、整形外科、心臓血管外科、泌尿器科、産科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、麻酔科

特 長 国立循環器病研究センターは、日本の循環器病の診療と研究をリードするナショナルセンターとして、昭和52年（1977年）に設立された。この30年余の間補助人工心臓の開発、全国の心臓移植のおよそ3分の1に及ぶ実施、グレリン等の新しいペプチドの発見、世界に先駆けたスタチンの臨床応用など、循環器病医療の進歩に大きな貢献をしている。また、平成元年（1989年）にスタートした吹田市におけるコホート疫学研究は、世界的に高い評価を受けている。

当該センターは理念に「循環器疾患の究明と制圧」を掲げる高度専門医療施設で、その特長としては、先駆的医療の開発から臨床応用への迅速な進展、脳と心臓の診療スペシャリストが共存する「循環器病診療の専門家集団」による高度な医療の提供、次世代のリーダーとなる専門医・指導医の育成などを挙げることができる。

また、今後増加が予想される心不全や不整脈疾患、脳や心臓の高次機能の再生医療など、将来の診療ターゲットを見据えて、新しい診断・治療技術の研究や開発に取り組んでいる。

4 大阪大学医学部附属病院

位 置	山田丘2番15号
診療科目	循環器内科、腎臓内科、消化器内科、内分泌・代謝内科、呼吸器内科、アレルギー疾患リウマチ科、血液・腫瘍内科、老年内科、神経内科、漢方内科、内科、心臓血管外科、呼吸器外科、消化器外科、乳腺・内分泌外科、救急科、小児外科、眼科、耳鼻いんこう科、整形外科、皮膚科、形成外科、神経・精神科、脳神経外科、麻酔科、産科、婦人科、小児科、泌尿器科、放射線科、歯科
構造・規模	病棟・診療棟 地上14階地下1階建（鉄骨鉄筋コンクリート） 外来・中診棟 地上5階地下1階建（鉄骨鉄筋コンクリート） 共 通 棟 3階建（鉄筋コンクリート） 看護師宿舎 5階建（4棟）209戸（鉄筋コンクリート）
病床数	1,076床（1階～13階）
診療開始	平成5年(1993年)9月
特 長	医学部の附属病院として医学生の教育及び医師の養成を責務とし、プライマリーケアから高度先進医療までの広範囲のニーズにこたえ、地域医療への貢献を目的とする特定機能病院である。また、移植医療における心、肺、脾、肝、小腸、腎の移植施設として重要な役割を担っている。

13 消 防 本 部

火災発生状況

1 市内での火災発生状況

年 別	区 分	出 火 件 数				焼 損 棟 数					焼 失 面 積			損 害 見 積 額 (千円)	
		建 物	車 両	林 野	そ の 他	計	ぼ や	部 分 焼	半 焼	全 焼	計	建 物 (㎡)			林 野 (a)
												床	表		
平成22(2010)		48	8	0	19	75	39	14	1	1	55	466.0	35.0	0.0	54,308
" 23(2011)		47	5	0	17	69	39	8	2	9	58	851.0	29.0	0.0	52,420
" 24(2012)		59	10	0	25	94	49	12	3	6	70	1,092.0	276.0	0.0	83,382

2 り災状況

年 別	区 分	死 傷 者 (人)			り 災 世 帯				り 災 人 員			
		死 者	傷 者	計	小 損	半 損	全 損	計	小 損	半 損	全 損	計
平成22(2010)		0	18	18	55	4	7	66	100	7	12	119
" 23(2011)		2	11	13	34	4	13	51	69	14	17	100
" 24(2012)		3	18	21	41	2	15	58	99	9	24	132

3 消防水利状況

平成25年(2013年) 4月1日現在

種 別		署 所 別	合 計	南本署	南正雀 出張所	北本署	西本署	千 里 出張所	東本署	岸 部 出張所
合 計			7,238	1,425	217	1,493	1,259	1,193	1,135	516
公 設 消 火 栓			5,543	1,201	171	896	1,050	988	824	413
私 設 消 火 栓			956	101	21	409	107	102	153	63
防 火 水 槽	公 設	100 ㎡以上	76	16	0	16	15	10	16	3
		40 ㎡以上	70	15	1	7	11	12	19	5
	私 設	100 ㎡以上	35	5	3	9	4	10	1	3
		40 ㎡以上	387	44	17	113	42	54	98	19
貯 水 槽			46	17	2	7	12	4	2	2
プ ー ル			84	18	0	25	14	8	14	5
			36	7	1	11	3	4	7	3
池	線		21	0	0	8	0	0	13	0
	点		95	40	2	18	6	21	2	6
			5	1	1	0	1	1	1	0
河 川	線		82	49	7	0	26	0	0	0
	点		13	0	0	0	0	1	12	0

(注) 1 線・点水利は、取水箇所数を示す

2 線水利とは、連続的に取水可能場所の水利を線水利とし、280m毎に水利部署数を5か所とする

3 点水利とは、部分的に取水可能場所の水利を点水利とし、水利部署数1か所の目安は、取水場所の規模を15m以内とする